

(別紙2)

### 審査基準

本審査基準は、「令和7年度京都市公園利用実態調査業務委託」の公募型プロポーザルを実施するにあたり、候補者の審査基準等を定めるものである。

審査においては、参加者から提出された各書類について次表に基づく評価を行い、評価点の高い順に順位を決定し、第1位の提案を行った参加者を受託候補者として選定する。

表. 候補者の審査基準一覧(100点満点)

評価項目		審査基準	配点		
実施体制	企業の所在地	本店の所在地	1点：京都市内	1	
	企業の実績	人流データを活用した調査・分析業務実績数 (過去10年以内)	3点：5件以上 2点：3~4件 1点：3件未満	3	
	業務遂行力	人流データを活用した調査・分析業務従事経験 (過去10年以内)	管理技術者	4点：4件以上 3点：3件 2点：2件 1点：1件	4
			主たる担当技術者	2点：3件以上 1点：3件未満	2
		都市計画関連業務の経験年数	管理技術者	3点：10年以上 2点：5年以上 1点：5年未満	3
		資格	主たる担当技術者	3点：技術士（総合技術監理部門-都市及び地方計画） 2点：技術士（建設部門 - 都市及び地方計画） 1点：RCCM（都市計画及び地方計画）	3
				手持ち業務量	管理技術者
		主たる担当技術者		3	
提案内容	理解度	業務の趣旨を十分に理解しているか		15	
	的確性	妥当かつ説得力のある提案であるか	配点×1：非常に優れている 配点×0.8：優れている	20	
	創意工夫・独自性	自社のノウハウを活かした個性ある提案であるか	配点×0.6：普通	15	
	工程計画・実現性	業務遂行に係る工夫があるか	配点×0.4：やや劣る 配点×0.2：劣る	15	
	資料作成能力	文章表現や作図が分かりやすいものであるか		10	
価格	受託希望金額	全参加者中の最低価格との比較	配点×最低価格 ／受託希望金額	3	3
合計点数				100	